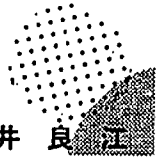


# まつぼっくりと あそぼう

函館市立八幡小学校 藤井良江



子どもが“まつぼっくり”を拾ってきたことをきっかけとして、『まつぼっくりと遊ぶ』活動を構成してみました。

最近では、リースにも使われることが多くなった“まつぼっくり”ですが、凹凸が多いので一見子どもにとっては扱いにくい材料にみえます。しかし、「ポンドでもくっつく」ということから、子どもの製作的活動はどんどん広がりを見せていきます。

“まつぼっくり”と一口にいても、一般的なクロマツのほか、花のような形のカラマツやグイマツ、ひょろ長いアカエゾマツまで多彩にあります。その特徴を生かして、工夫された思い思いの作品が次々と生み出されていきます。

